

『アウトランダー』がオーストラリアグッドデザイン賞 2022 を受賞

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、『アウトランダー』がオーストラリアグッドデザイン賞 2022 をプロダクトデザイン（自動車・輸送機器）分野で受賞したことを発表しました。



『アウトランダー』PHEV モデル

オーストラリアグッドデザイン賞はグッドデザインオーストラリアが主催するデザイン賞で、1958年以來、優れたデザインと革新性を推進し、豪州における最高峰の国際的デザイン推薦プログラムとして世界デザイン機構（WDO）に認められています。本年は、世界中から応募されたデザインを70名以上の豪州内外のデザインの専門家が、優れたデザイン性、革新性、インパクトの3つの基準で審査しました。

『アウトランダー』の受賞にあたって、オーストラリアグッドデザイン賞の審査員は以下のようにコメントしました。

「SUVは機能性の高さなどが評価されてセダンを凌ぐ人気となったが、新型『アウトランダー』もSUVらしい機能的な室内空間に加え、スタイリッシュさを併せ持っている。家族連れが使いやすい7人乗りとしながら、室内は現代的なデザインも両立。エクステリアは、力強さとライトやクローム装飾などの繊細なディテールとのバランスがよく、競合ひしめくSUV市場の中で個性を表現している。」

『アウトランダー』は三菱自動車のフラッグシップモデルで、デザインにおいては「BOLD STRIDE（ボールド・ストライド）」をコンセプトに掲げ、エクステリアでは厚みのある水平基調のプロポーションによる存在感のある堂々とした佇まいと、飛行機の垂直尾翼をモチーフとしたDピラーで力強く軽快な走りを演出しました。インテリアでは、走行時の車体姿勢の変化をつかみやすい水平基調で力強い造形のインストルメントパネルを採用し、芯が通った力強さと開放感を表現しながら、素材の質感にもこだわり質感を高めています。

当社デザイン本部長の渡辺誠二は「『アウトランダー』シリーズは三菱自動車らしさを体現するデザインフィロソフィー『Robust & Ingenious』を具現化したデザインで、これまで日本、米国、欧州でデザイン賞を受賞するなど世界的にご評価いただいております。今回の豪州での受賞も大変光栄に思います。今回の受賞を機により多くの方々に『アウトランダー』を実際にご覧いただけるとうれしく思います」と喜びを語りました。

オーストラリアグッドデザイン賞 2022 の選考は、建築デザイン、コミュニケーションデザイン、デザインリサーチ、デザイン戦略、デジタルデザイン、エンジニアリングデザイン、ファッションインパクト、次世代（学生）、プロダクトデザイン、サービスデザイン、社会的インパクトの 11 の分野で行われました。

以上